



DPT146 露点圧力変換器

圧縮空気用



特長

- 露点とプロセス圧力を同時にモニタリングする初の変換器
- 圧縮空気モニタリング用の手軽な変換器
- 露点データとリアルタイムの圧力データによる高精度の湿度情報
- 実績のあるセンサ技術
- ヴァイサラ DM70 ハンディタイプ露点計との互換性によってスポットチェック、現場での表示、データ記録が容易に

ヴァイサラ DPT146 圧縮空気用露点圧力変換器では、圧縮空気のモニタリングが手軽に行えます。DPT146 は露点とプロセス圧力の両方を同時に計測するため、圧縮空気の使用やモニタリングに最適です。

簡単で効率的な取り付け

圧縮空気の計測のうち、最も重要な2項目の計測を1台の変換器で行えます。複数の計測器を取り付ける必要がなく、取り付け費用が削減されます。接続と配線を必要とする機器は1台のみで、非常に簡単にセットアップできます。

十分な情報による意思決定

露点とプロセス圧力を組み合わせると、さらなる独自のメリットが得られます。露点データにリアルタイムの圧力データを組み合わせると、オンラインで大気圧または ppm への換算が可能になり、正確な情報が得られます。例えば、医療用ガスに関する規制上の要件も簡単かつ迅速に順守できます。

世界水準の2種のセンサを組み合わせた独自開発製品

DPT146 は、20年以上のセンサ技術開発の知識を統合して完成しました。DRYCAP® 露点センサとBAROCAP® 圧力センサによるという実績のある計測器が1台の使いやすい変換器に搭載されています。

実績のある性能と利便性

長年の開発技術によって、高精度の結果と利便性の両立を実現しました。ヴァイサラ DRYCAP® DM70 ハンディタイプ露点計との完全互換性によって、露点のスポットチェックと検証が手軽に行えます。現場での表示器やデータロガーとしても使用できます。さらに、RS-485を使用すれば温度計測もできます。

出力と性能

- 圧力：1~12bar
- 露点：-70~+30°C
- デジタル出力 RS-485 (Modbus 対応)

